

## 1. 面接官の印象

### 《外国人面接官》

男性、大柄でちょっとこわそうな顔をしていて、マスクをしているので表情も見えなかったこともあり、ちょっと緊張しました。

### 《通訳ガイド》

日本人の女性、面接の進行は主に女性の方が担っていました。

## 2. 2分間プレゼンテーションについて

### 《出題されたトピック》

- 大政奉還
- 免許返納
- 一汁三菜

### 《選択したトピック》

『 大政奉還 』

### 《発表した内容》

免許返納と一汁三菜についてはまったく想定していなかったお題だったので、すぐに大政奉還を選びました。話した内容としては、それは何のことか（徳川幕府 15 代将軍の慶喜が明治天皇に政治の実権を返還したこと）、いつどこで起きたか（1867 年に京都の二条城大広間で行われたこと）、それが持っていた意味（700 年近く続いた武家政権から天皇に政治の実権が戻り、封建制度に終止符が打たれたこと）、なぜそれが起きたか（列強諸国からの圧力と西国諸藩般の下級武士たちの突き上げがあったこと）、その後何が起きたか（江戸が東京になり、京都から東京へ 1000 年ぶりの遷都があったこと）などについて話しました。若干、話があちこちに飛びましたが、2 分間話し切りました。

### 《質疑応答について》

外国人の面接委員から「二条城には変わった廊下があると聞いたのですが、ご存知ですか？」という質問がありました。

実は試験の前の晩に TBS で放送されていた「世界ふしぎ発見」という番組で日本のお城についての特集があり、たまたま二条城が紹介されていて、廊下の話は番組内ではされなかったものの、もしかしたら出るかもしれないと思い、その場で廊下のことも調べていたので、「それは鶯張りの廊下で、その上を歩くとときしみ音がするので侵入者が忍び寄ってもすぐにわかるという面白い廊下です」とスムーズに答えることができました。これはとてもラッキーだったと思います。

### 3. 通訳試験について

《出題された日本文》

「日本の小学校では生徒に掃除をさせる習慣がある。そうすることで生徒の協調性や主体性、責任感を養うことができるからである。最近ではそうした習慣を自国の小学校にも採り入れる国が出てきた。」

《自分の解答》

少し意外なテーマで文章も長めだったので焦りましたが、細かいところは別としてほしいの内容は訳せたと思います。

### 4. ロールプレイについて

《場面設定》

アメリカから自身も教師をしている人が日本に旅行に来て、ツアー中にぜひ日本の小学校で生徒が掃除しているところを見学したいと言っているが、どう対応するか？

《ロールプレイ》

I	この近くの小学校で見学をさせてくれるところがあるか少し当たってみて、また後ほど回答させてください。
NS	掃除ってどんな風にやるんですか？ どれくらい時間をかけてやるんですか？ それは何らかの罰としてやらせるんですか？
I	正直どう答えていいかわからなかったものの、自分は小学生だった頃の事を思い出しつつ、学校によって異なるとは思いますが、当番持ち回りで廊下の雑巾がけを 30分から 1 時間くらいかけてやるというようなことを答えました。

### 5. 試験を終えての感想

試験が終わった際、こわそうな顔をした外国人の面接委員が「来週お誕生日のようですが、おめでとうございます！」とにこやかに言ってくれたので、急に緊張がほどけました。とはいえ、やはり緊張していたのか自分で持って行ったボールペンを部屋に忘れてしまい、あとで係の人に取りに行ってもらって羽目になってしまいました。自分の感触としては合格ラインである。(7割くらいは)